

叙位・叙勲

故山内豊男さんに
従六位・旭日双光章



元町議会議長の故山内豊男さんへの従六位旭日双光章の伝達式が、4月9日に只見町梁取の自宅でおこなわれました。渡辺典雄県南会津地方振興局長から妻の美恵子さんに位記、勲記などが只見町長立ち合いのもと、手渡されました。

山内豊男さんは、昭和55年42歳で只見町議会議員に初当選され、平成16年まで通算20年間在職されました。その間、南会津地方広域市町村圏組合議会議長をはじめ、只見町議会議長を通算6年務められ、地方自治の発展、町の振興に尽くされました。

浴室改修・完成記念

ひとり浴業務改革セミナー

只見町介護老人保健施設「こぶし苑」のお風呂が新しくなりました。

只見町介護老人保健施設「こぶし苑」の浴室改修が平成20年度に実施され、完成を記念し4月4日、朝日地区センターで、ひとり浴業務改革セミナーが行われました。

入所者にとって安心してゆっくり入浴できるお風呂はどんなものか昨年4月から、こぶし苑でプロジェクトチーム「チェンジ」を結成、7名のスタッフが、介護アドバイザーの青山幸広（ケアプロデュースRX組代表）さんの指導を受け、浴室改修に取り組みタイプ別の3つのお風呂が完成、浴槽は香りが心地良い青森ヒバで、窓の外には坪庭も



▲新しい青森ヒバのお風呂

あり、落ち着いた空間に配慮されたお風呂です。このお風呂が完成するまでの経過や入浴介助の方法、入所者の変化などが報告され、続いて「介護のプロだからできること」と題し、青山幸広さんの講演がありました。

報告会では、職員の意識改革が図られたことや入所者の評判が良く、歌を歌い笑顔で入浴する人もいること、またヒバオイルの効果で皮膚の状態が改善し、傷の治りも早く、保温、保湿にも有効との発表がありました。この日は、こぶし苑で浴室見学会も行われ、たくさんの方が参加されました。



▲青山幸広さんの講演会

区長と町長などが意見交換

平成21年度町政報告会

4月23日、区長連絡協議会総会に続いて平成21年度町政報告会が行われ、役場からは町長、総括参事、各課等の長が出席しました。

はじめに目黒町長から、次の世代にどんな町を残していくか、考えなければならぬか、将来を考えた町づくりについて説明がありました。

まずは、健康づくりに力を入れた町民の健康を守るネットワークづくりの推進、また診療所を中心とした医師の養成拠点の確立、次に、暮らしの成り立つ社会（産業）の育成として、農林業を中心に担い手づくりを支援し同時に生産・流通・マーケティング

イングの体制確立を推進、更に農家民宿の整備、地域課題の解決に向けての地区センター事業充実などについて話がありました。

続いて、各担当課長などから本年度主要事業についての説明が行われ、質疑応答に入りました。質疑応答では、集落担当職員配置、スクールバスの運行要望、廃屋の撤去対策、公共施設の再配置計画、只見中学校道路改良、国道289号黒谷地区の歩道整備などについて、活発な意見交換があり、担当課長などから現状の報告や、今後の進め方、方針などの説明が行われました。



▲意見交換が行われた町政報告会



▲質疑応答で意見を述べる区長